

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
10月16日（月）	教育部こども学び課	079-664-1627 （2221）	課長 石田 恵美 （主幹 西垣 将輝）

## 養父市立学校の学年閉鎖について

標記の件について、下記のとおりお知らせします。

### 記

#### 1 対応

学校（園）名	学年	臨時休業（臨時休園）・閉鎖期間
大屋中学校	3年生	10月17日（火）～18日（水）

#### 2 理由

インフルエンザ感染症の拡大予防のため

#### 3 備考

報道機関各位におかれましては、感染症法の趣旨に則り、個人情報保護の観点から患者やその家族・関係者等が特定されないよう、また、混乱を避けるため、医療機関への取材や施設に対する風評被害がないよう、特段のご配慮をお願いします。

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
10月18日（水）	健康福祉部健康医療課	079-662-3165	課長 余根田一明 （主査 森本 俊介）

## 第10回やぶ医者大賞 表彰式及び記念フォーラムを開催します

- 1 趣 旨 やぶ医者の語源が「養父にいた名医」であることにちなみ、へき地で頑張っている医師を顕彰する。7月1日の審査会で決定した2名の受賞者を表彰（応募者8名）し、受賞者の取組を披露する。  
また、10周年開催にあわせて、第1～10回はやぶ医者大賞受賞者が一堂に会する「やぶ医者サミット」を開催。（第1～9回はオンライン参加）「やぶ医者」である先生方の交流・意見交換を目的とし、近況報告や地域医療の課題解決に関する新たな取組などを紹介いただき、地元医療関係者との情報交換の場とする。
- 2 日 時 令和5年11月11日（土） 午後1時30分～午後3時30分頃
- 3 会 場 養父市立ビバホール（養父市広谷250）
- 4 内 容 ◇開会セレモニー
  - ・プロローグ（やぶ医者の語源紹介VTR）
  - ・主催者あいさつ
 ◇第1部：やぶ医者大賞表彰式・受賞者発表
  - ・審査講評・表彰
  - ・受賞者発表

「故郷と共に生き 故郷と共に逝く ～そのときを迎えるために～」

あべ ともすけ  
阿部 智介 氏

（佐賀県 医療法人慈孝会七山診療所 所長）

「まちづくり系医師の挑戦 ～持続可能なまちを目指して」

いかい ともき  
井階 友貴 氏

（福井県 高浜町国民健康保険和田診療所  
地域医療イノベーションセンター長）

## ◇第2部：記念フォーラム

### ・「やぶ医者サミット」の開催

「やぶ医者」である先生方の交流・意見交換を目的とし、近況報告や地域医療の課題解決に関する新たな取組などを紹介いただき、地元医療関係者との情報交換の場とする。

### ○出演

#### 《やぶ医者》

第1～10回 やぶ医者大賞受賞者

※第1～9回大賞受賞者はオンライン参加

#### 《地元医療関係者》

養父市医師会会長 枚田 一広 氏

公立八鹿病院院長 西村 正樹 氏

### ○コーディネーター

京都大学大学院医学研究科メディカルイノベーション  
センター特任教授・京都大学名誉教授

中尾 一和 氏

養父市医療福祉アドバイザー

NPO法人但馬を結んで育つ会 代表理事

千葉 義幸 氏

### ・「やぶ医者ネットワーク」設立宣言

「やぶ医者」同士の交流を促進することで、地域医療の振興と「やぶ医者大賞」の知名度向上を図ることを目的として、「やぶ医者ネットワーク」の設立を宣言する。

- 5 後援 公益社団法人日本医師会、公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会、公益社団法人全国自治体病院協議会、関西健康・医療創生会議、認定NPO法人日本ホルモンステーション、公益財団法人健康加齢医学振興財団、兵庫県、一般社団法人兵庫県医師会、兵庫県市町診療施設運営対策協議会、NPO法人但馬を結んで育つ会、養父市医師会、公立八鹿病院

### 6 取材に関する留意事項

受賞者への取材は、以下に設定する記者会見でお願いします。

時間 午後3時45分から 15分程度

※表彰式の進行具合により前後する場合があります。

場所 養父公民館 2F 児童室

(養父市広谷250)

養父市記者発表資料（発表・資料配布）

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
10月18日（水）	教育部こども学び課	079-664-1627 (2221)	課長 石田 恵美 (主幹 西垣 将輝)

養父市立養父小学校5年生 歴史ある郷土の名物料理「鯉料理体験」

養父小学校の校区である養父市場は、鯉の養殖で有名な地域でした。江戸時代、養父市場が参勤交代の大名が泊まる宿場町として栄えたころ、鯉料理が郷土料理として振る舞われました。

その歴史ある郷土料理のすばらしさに気づくとともに、目の前で生きた鯉を料理することにより、命をいただくありがたさに感謝する心を育てられるよう、毎年、養父校区自治協議会のご協力の下、行っている体験授業です。

双葉養魚の吉井さんをはじめ、多くの地域の方に教えていただきながら、味噌汁、甘露煮、フライ、うろこの唐揚げ、皮の湯引きといろいろな料理に挑戦します。

児童達の生き生きとした姿をご覧いただけたと思います。

今年は12月2日に150周年式典を予定しており、そこでふるさと学習発表をするため、本体験を早めて開催します。

記

- 1 主 催 養父市立養父小学校 養父校区自治協議会
- 2 日 時 令和5年10月25日（水）午前10時30分～午後1時
- 3 場 所 養父市立養父小学校 家庭科室 （養父市養父市場153）
- 4 内 容 生きた鯉4匹をつかった鯉料理  
味噌汁（鯉こく）、甘露煮、フライ、うろこの唐揚げ、皮の湯引き
- 5 講 師 吉井靖子さん（双葉養魚） 他 地域の方12名程度  
養父校区自治協議会事務局
- 6 問い合わせ先  
養父小学校 教頭 電話：079-665-0300

## 養父市記者発表資料（発表・資料配布）

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
10月18日（水）	市民生活部養父地域局 養父公民館	079-664-1141	局長（館長）池田 雅美 （主幹 小島 聖弘）

### 「第58回やぶ文化祭」を開催します

#### 1 目 的

日ごろから生涯学習に努めている市民の皆さんに学習成果を発表する機会を提供し、学習意欲の一層の喚起を図るとともに市民相互の交流を促進する。

#### 2 テ ー マ

つながう ～人、文化～

#### 3 開催日時

▽10月20日（金）、21日（土）…午前9時～午後6時

▽10月22日（日）…午前9時～午後3時

#### 4 会 場

養父市養父公民館（養父公民館、ビバホール、養父体育館）

〒667-0101 養父市広谷 250 番地 TEL 079-664-1141

#### 5 主 催

養父市、養父市教育委員会、第58回やぶ文化祭実行委員会

#### 6 内 容

##### （1）テーマ展示

「暮らしとともに -習田竹治・田川博作品展-」

習田竹治さん（養父市森）の水墨画と田川博さん（養父市八鹿町天子）の油絵の作品展です。

##### （2）作品展示

市民作品展、やぶ文化協会グループ作品展、やぶ老人クラブ作品展、養父地域小中学生作品展、養父地域5歳児なかよし共同制作展、養父市地域おこし協力隊パネル展 ほか

##### （3）やぶ芸能祭

▽日 時…10月22日（日）正午開演（午前11時30分開場）

▽会 場…養父市立ビバホール

▽出演者…11団体

▽入場料…無料

##### （4）イベント

▽養父市オーガニックマルシェ（有機野菜直売会、有機農業のお話会）、雑誌リサイクルフェア、歌と踊りとギターの共演、レクリエーションスポーツ体験会、リズムジャンプ運動体験会、お茶席など

##### （5）バザー

山菜おこわ、ちゃんまげ寿し、とうふドーナツ販売

養父市記者発表資料（発表・資料配布）

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
10月18日（水）	市民生活部 大屋地域局	079-669-0120	大屋地域局長 上村 圭 （主幹 森本 重良）

第59回大屋文化祭を開催します

- 1 事業内容 日ごろ生涯学習に努めている市民の皆さんの成果を発表する機会を提供し、学習意欲の一層の喚起と学習者同士の相互交流を促進するために、文化祭を実施する。
- 2 主 催 第59回大屋文化祭実行委員会・養父市・養父市教育委員会
- 3 期 間 令和5年10月27日（金）～29日（日）
- 4 場 所 おおやホール・大屋市民センター
- 5 内 容
  - 作品展示 10月27日（金）午前9時～午後5時  
28日（土）午前9時～午後5時  
29日（日）午前9時～午後4時
  - 書道体験 28日（土）午前10時～正午  
（参加費500円、先着20名）
  - レクリエーションスポーツ体験 28日（土）午前10時～正午
  - バザー 28日（土）午前10時～午後3時
  - 福引抽選会 福引抽選券配布 28日（土）午前11時～午後12時30分  
福引抽選会 28日（土）午後1時～
  - 石なんご遊び 28日（土）午後1時30分～午後3時
  - 雑誌リサイクルフェア 28日（土）午前9時～午後5時  
（なくなり次第終了。） 29日（日）午前9時～午後4時
  - かいこの里きいと研究会 29日（日）午前10時～午後3時
  
  - 音楽と芸能のつどい 11月4日（土）午後6時開演 12団体出演

養父市記者発表資料（発表・資料配布）

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
10月18日（水）	市民生活部 関宮地域局	079-667-2331	局長 田中 貴樹 （主幹 岩佐 英行）

第56回 関宮文化祭を開催します

- 1 テーマ 「あふれだす 個性と愛の文化祭」
- 2 主催 関宮文化祭実行委員会・養父市・養父市教育委員会
- 3 と き 令和5年10月28日（土）・10月29日（日）
- 4 会 場 関宮公民館・関宮健康増進施設・関宮ふれあいパーク芝生グラウンド  
関宮コミュニティスポーツセンター体育館、まちづくり交流センター関の館
- 5 内 容
  - ☆作品展示（28日午前9時～午後5時、29日午前9時～午後3時）  
関宮学園、関宮こども園、文化団体、一般市民等の作品の展示  
健康増進施設をメインに、関宮まちづくり交流センター関の館に、南正一氏の四季彩写真を展示
  - ☆特別展 関宮文化協会特別展 水谷繁博氏 仏像彫刻展
  - ☆販売・バザー
    - 28日 お茶席、関宮まちづくり協議会「まちづくり朝市」
    - 28.29日 地元団体等による恒例のテント村を開催  
喫茶「愛宕の夢」おもてなし愛宕祭 蛇紋岩米カレーライス
  - ☆アトラクション（スポーツ・イベント）
    - 28日 景品つき餅まき、キッズコーナー、紅白玉入れ大会
    - 29日 関宮地域自治組織連絡協議会「ふれあいグラウンドゴルフ大会」  
レクリエーションニュースポーツ体験会
    - 28.29日 予約制乗合交通（デマンドバス）実証実験、雑誌リサイクルフェア
  - ☆ホールイベント
    - 28日 開幕式典、公募テーマ表彰式、芸能発表会を開催。  
日本舞踊、コーラス、大正琴など各種団体が日頃の練習の成果を発表、また、ステージパフォーマンスショーとして、タレントのMr. オクチによるコメディマジックショー  
最後は、関宮こども園園児（5歳児）によるダンス発表

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
10月18日（水）	市民生活部 公民館	079-662-0070	館長 田村 典嗣 （主幹 山内 直之）

## 第59回 八鹿文化祭を開催します

### 1 事業内容

八鹿地域で文化活動をされている方に、その成果を発表する機会を提供し、活動意欲の一層の喚起と仲間同士の相互交流を促進するため、八鹿文化祭を実施します。

今年も、兵庫県立八鹿高等学校の部活動（文化部）作品等も展示します。

2 主催 第59回八鹿文化祭実行委員会・養父市・養父市教育委員会・八鹿文化協会

3 と き 令和5年11月4日（土）、5日（日）、12日（日）

4 会 場 やぶ市民交流広場・八鹿体育館・ようか武道館

5 内 容 テーマ 「2023文化の広場」

◎展示部門 11月4日（土）午前9時～午後6時

11月5日（日）午前9時～午後4時

◎カラオケのつどい

11月4日（土）午後1時開演（午後0時30分開場）

◎音楽と芸能の玉手箱

11月12日（日）午後1時開演（午後0時30分開場）

◎お茶席、バザー、養父市社会福祉協議会のプレーパーク



養父市記者発表資料（発表・資料配布）

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
10月18日（水）	市民生活部 関宮地域局	079-667-2331	局長 田中 貴樹 （主幹 岩佐 英行）

「第7回中瀬金山まつり」 開催

日本遺産に認定されている「銀の馬車道 鉱石の道」の「鉱石の道」がある中瀬地区において、歴史・文化遺産を活かした地域おこしに取り組んでいる中瀬金山会（会長 村上 正 氏）が、みだしのイベントを開催します。

中瀬金山関所館内では、中瀬金山にまつわる資料や中瀬産の自然金（本物）をはじめとした鉱物の展示、また同敷地内の広場では、砂金すくいなどの体験コーナーや金山焼き（大判焼き）・たこ焼き・地元農産物・花卉などの販売が行われます。更に中瀬地区内の5ヶ寺を巡るスタンプラリーやガイド付の鉱山町歩きも計画されています。

1. 開催日時 令和5年 10月22日（日）午前9時30分～ 午後4時
2. 開催場所 中瀬金山関所（養父市中瀬 896 番地 10）及び中瀬地区内
3. 展示内容・屋台・物販等
  - ▶ 展示物コーナー（関所館内） 歴史パネル、本物の自然金、鉱物展示  
（関所広場） トロッコ、鉱山石臼
  - ▶ 体験コーナー（関所周辺広場） 砂金すくい体験  
5ヶ寺巡りスタンプラリー（特典あり）  
鉱山町歩き
  - ▶ 満足コーナー（特設テント） 金山焼き（大判焼き）、たこ焼き、各種飲物等
  - ▶ 物販コーナー（特設テント） 地元農産物・中瀬園芸季節の花
4. 主催：中瀬金山会 / 後援：養父市・養父市教育委員会・鉱石の道推進協議会  
協賛：日本精鉱(株)中瀬製錬所

養父市記者発表資料（発表・資料配布）

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
10月19日（木）	健康福祉部介護保険課	079-662-7603 （1166）	課長 日下部光俊 （保健師 森 知美）

養父市認知症共生社会推進フェスタ  
「認知症とともに希望を持って暮らせるまちづくり」を開催します

- 1 主 催 養父市  
後援機関：養父市医師会、公立八鹿病院、大植病院認知症疾患医療センター、養父市社会福祉協議会、養父市民生委員児童委員協議会連合会、養父市人権教育推進協議会、養父市シルバー人材センター、兵庫県介護支援専門員協会但馬支部
- 2 日 時 令和5年10月29日（日）午前11時30分～午後3時30分
- 3 場 所 やぶ市民交流広場（養父市八鹿町八鹿 538 番地 1）
- 4 内 容
  - ① 認知症当事者の講演（1時間程度）  
講演「認知症になってもだいじょうぶ！そんな社会を創っていこうよ」  
講師 一般社団法人日本認知症本人ワーキンググループ代表理事 藤田 和子さん  
鳥取市中央包括支援センター 認知症地域支援推進員 金谷佳寿子さん
  - ② 本人ミーティング（1時間程度）（注1）  
藤田さん、神戸市の当事者の方を囲んで養父市内の当事者の方同士で情報交換  
家族、パートナー、当事者の支援者の同席可  
※要予約 5組程度  
※参加者：藤田和子さん、神戸市の当事者さん・パートナー、包括・認知症疾患医療センター職員  
注1：「本人ミーティング」とは、認知症の本人が集い、本人同士が主になって、自らの体験や希望、必要としていることを語り合い、自分たちのこれからのよりよい暮らし、暮らしやすい地域のあり方を一緒に話し合う場。
  - ③ 展示・啓発コーナー  
認知症当事者の方の力が発揮できる社会参加の場や認知症支援・相談の場の紹介  
・認知症カフェ、認知症デイ、グループホーム等  
（養父市社会福祉協議会、猫の手くらぶ、居宅介護支援事業所はちぶせの里、デイサービスセンターおおやの郷、真愛の家まごころ、はちぶせの里グループホーム）

プホーム、小規模多機能型居宅介護はちぶせの里ようか、小規模多機能型居宅介護ベーネ等)

・ 認知症相談センター、認知症疾患医療センター等  
(養父市認知症相談センター、大植病院認知症疾患医療センター等)

④ 当事者による活動の展示  
自宅で作品作りなどに取り組む方の作品展示

⑤ 飲食・カフェコーナー  
(ドリームワークス、建屋校区自治協議会 等)

## 5 スケジュール

\*午前 11 時 30 分 イベント開始

11 時 30 分～午後 1 時 飲食・カフェコーナー、認知症カフェ

午後 1 時～午後 2 時 講演

午後 2 時～午後 3 時 30 分 展示・啓発コーナー、飲食・カフェコーナー  
認知症カフェ

午後 2 時 30 分～午後 3 時 30 分 本人ミーティング

\*午後 3 時 30 分 終了

### ○ 講演スケジュール

午後 0 時 20 分～午後 0 時 50 分 開場

午後 0 時 50 分～午後 1 時 開会・あいさつ

午後 1 時～午後 2 時 講演 (質疑応答含む)

## 6 その他

講演はチラシに掲載の「申込書」に必要事項を記入の上、10 月 25 日 (水) までに地域包括支援センターに提出または電話申し込みを推奨。

※当日参加も可能。

養父市記者発表資料（発表・資料配布）

			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
10月19日（木）	教育部こども学び課	079-664-1627 (2221)	課長 石田 恵美 （主幹 西垣 将輝）

養父市立学校の学年閉鎖について

標記の件について、下記のとおりお知らせします。

記

1 対応

学校（園）名	学年	臨時休業（臨時休園）・閉鎖期間
高柳小学校	4年生	10月20日（金）～23日（月）

2 理由

インフルエンザ感染症の拡大予防のため

3 備考

報道機関各位におかれましては、感染症法の趣旨に則り、個人情報保護の観点から患者やその家族・関係者等が特定されないよう、また、混乱を避けるため、医療機関への取材や施設に対する風評被害がないよう、特段のご配慮をお願いします。

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
10月19日（木）	教育部こども学び課	079-664-1627 (2221)	課長 石田 恵美 （主幹 西垣 将輝）

## 養父市立養父中学校 制服の変更について

養父市立養父中学校では、このたび、平成元年の開校以来ほとんど変更されることなかった制服を変更し、令和6年度入学生から新制服を着用します。

新制服のスタイルや仕様、デザインについては、①通気性や伸縮性、保温等に対応する新機能をもたせた素材、②ジェンダーレスに配慮した選択性のあるブレザースタイル、③自宅での洗濯可やノンアイロン、速乾性等、家庭での管理上の負担軽減の3つの観点から、「制服検討委員会」で協議・検討を重ね、7月末に最終決定しました。

性の多様性への対応や国の「生徒指導提要」の改訂等の動きを背景に、近年、県下の中学校で制服変更の取組が行われていますが、今回の取組は但馬初と言えます。

なお、新制服については以下のとおりです。

- ・新制服について、事前に問い合わせいただくことは可能です。
- ・令和6年度入学生の保護者対象の新制服に関するチラシは9月中旬に完成予定です。
- ・令和6年度入学生の保護者対象の説明会については、12月に実施する制服採寸時に行います。
- ・令和3年度から始めた制服検討に向けた取組の概要は、本校のホームページに掲載していますので参照ください。

また、生徒会による新制服のお披露目を下記のとおり文化祭で行います。

### 記

- 主 催  
養父市立養父中学校
- 日 時  
令和5年11月3日(金) 午前9時10分～午後2時50分(予定)  
\*新制服のお披露目のステージは、午後0時30分から午後1時45分までの間の15分間程度を予定しています。時間等の詳細については、お問い合わせください。
- 場 所  
養父市立ビバホール（養父市広谷250番地）
- 問い合わせ先  
養父市立養父中学校 教頭（藤井） 電話 079-664-1001

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
10月20日（金）	議会事務局	079-665-6800	事務局長 井上 隆司 （次長 向 秀樹）

## 養父市議会議員定数・報酬等調査特別委員会調査報告書（案）に対する パブリックコメントを募集

養父市議会議員の定数及び議員報酬は、市の条例で定めることとされており、また、養父市議会基本条例には、議会の権能を発揮するため、適正な議員定数及び議員報酬を決定することを定めています。

本市議会では、令和6年10月の改選に向け、養父市議会議員定数・報酬等調査特別委員会を設置し調査を進めてきました。

今般、養父市議会議員定数・報酬等調査特別委員会調査報告書（案）がまとまりましたので、広く市民の皆様からのご意見をいただきたく、以下の要領で意見（パブリックコメント）の募集を行います。

### 記

#### 1 意見募集（パブリックコメント）対象

養父市議会議員定数・報酬等調査特別委員会調査報告書（案）

縦覧場所：養父市ホームページ

養父市議会事務局

各地域局窓口

#### 2 意見募集期限

令和5年11月4日（土）

※郵送の場合は11月4日（土）必着

#### 3 意見提出方法

以下のいずれかの方法で、日本語にてご意見を提出してください。いずれの場合も、件名に「養父市議会議員定数・報酬等調査特別委員会調査報告書（案）に対する意見」とご記入ください。

なお、電話での受付はできません。

<電子メールの場合>電子メール：gikai@city.yabu.lg.jp

<FAXの場合>FAX番号：079-665-6801 養父市議会事務局 あて

<郵送の場合>

〒667-8651 養父市八鹿町八鹿1675

養父市議会事務局 あて

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
10月20日（金）	こども学び課	079-664-1627 （2221）	課長 石田 恵美 （主幹 西垣 将輝）

### 養父中学校 「やぶらぶ町おこしプロジェクト」を実施

養父市立養父中学校 1年生では、「あけのべ」について調べることを通してふるさと養父市について見識を深めること、また「あけのべ」に多くの観光客が訪れるためのアイデアを提言する活動を通して、ふるさとを誇りに思う心情を育てるとともに、社会的・職業的自立のために必要な力を身につけるため、「やぶらぶ町おこしプロジェクト」を実施します。

- 1 主催 養父市立養父中学校
- 2 日時 令和5年10月23日（月）  
午前9時40分～午後0時05分
- 3 場所 あけのべ自然学校 あけのべ一円電車広場
- 4 内容 1年生授業 あけのべを体験する
  - ・あけのべについての講話 午前9時40分～午前10時30分  
講師：鉱石の道あけのべ実行委員会 会長  
明延区 区長 小林 史朗 氏
  - ・あけのべの街並み調査 午前10時45分～午前11時40分
  - ・あけのべ一円電車乗車体験 午前11時40分～午後0時5分
- 5 学習計画 （1年生全12時間）
  - (1) メインテーマ、役割を決める。（1時間）
  - (2) あけのべについて調べたことを基に集客についてアイデアを出し合い、パワーポイントで発表の資料を作成する。（1時間）
  - (3) 【本時】あけのべ（一円電車・古い街並み）を見学する。（4時間）
  - (4) 調べたことをまとめ、あけのべに人が訪れるアイデアを再検討する（3時間）
  - (5) リハーサル（1時間）
  - (6) アイデアを発表する（2時間） ※優秀作品については表彰する。
- 6 問い合わせ先 養父市立養父中学校 教頭（藤井）まで 電話 079-664-1001

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
10月20日（金）	市民生活部 やぶぐらし・地方創生課	079-662-3172 （1261）	課長 才木 哲郎 （主事 古段 佑樹）

**令和5年度 養父市大学生等ふるさと産品給付事業  
ふるさと産品箱詰め作業を行います**

高校を卒業し、多くの若者が養父市を離れ学業に励んでいます。養父市では、地域ブランド商品「やぶの太鼓判」認定産品の給付を通して、ふるさと産品の認識促進やふるさと養父市に思いを寄せる機会創出などを目的に当該事業を実施しています。

この度、1次締切である10月13日（金）までに申請があった学生に向け、同産品の箱詰め作業（発送準備）の様子を見ていただく機会を設けましたのでご案内いたします。

記

1 箱詰め作業

- （1）日 時：令和5年10月26日（木）午前9時～正午（予定）
- （2）作業場所：公益社団法人シルバー人材センター（養父市八鹿町下網場 610-5）

2 送付する養父市産品

- （1箱に同封する物）
  - ①別紙 「やぶの太鼓判」認定品の中から6品
  - ②送付文書一式（産品の紹介、養父市企業・事業所ガイドブックほか）

3 1次締切発送者数 80名

令和5年7月1日時点で、市内に3年以上在住している者に扶養されている、大学、専門学校等に通う学生（想定350人）の内、1次締切までに申し込みがあった80名

（参考）下記の日程で準備でき次第発送します。

1次締切 10月13日（金）	→発送日 10月26日～10月28日
2次締切 11月2日（木）	→発送日 11月16日～11月18日
3次締切 11月30日（木）最終締切	→発送日 12月14日～12月16日

4 資料

- ・今回送付する「養父市産品の紹介」

以上



## 令和5年度大学生等ふるさと産品給付事業

### 《養父市産品の紹介》

#### 【有機ノンオイルドレッシング たまねぎ】

有機 JAS 認定農場で厳選された大豆・小麦を 100%使用しています。長期熟成された有機醤油のコクと但馬産の有機たまねぎの旨味、有機米酢の酸味が絶妙なバランスで配合されており、さまざまな料理に使えるドレッシングです。  
販売者：大徳醤油株式会社



#### 【温石米】

養父市にみられる全国的にも珍しい蛇紋岩地帯で栽培されたコシヒカリです。甘みが強く、冷めても味が落ちないのが特徴です。情報番組「おはよう朝日です」で紹介されたほか、G20 大阪サミットの外相夕食会でも出されました。  
販売者：(公社) 養父市シルバー人材センター



#### 【非加熱 但馬天然水】

県下最高峰を誇る氷ノ山の麓、大屋川流域の自然豊かな養父の地下 200m から汲み上げた天然水です。ミネラルを残すため、非加熱で殺菌のみ行っています。料理などにも最適な一品です。  
販売者：マザーウォーター株式会社



#### 【山椒炊き込みご飯の素・牛すじ山椒カレー】

お米をより美味しく食べていただくために養父市シルバー人材センターが開発した、やぶご飯の素牛すじ山椒カレーと山椒炊き込みご飯の素です。山椒の豊かな香りを温石米とともに楽しみください。  
販売者：(公社) 養父市シルバー人材センター



#### 【鮎のささやき 3本入】

清流・八木川を泳ぐ鮎をモチーフに昭和26年に考案された和菓子です。自家製のカステラ生地に北海道十勝産の小豆を用いたこしあんと求肥餅を包んだ自慢の一品で、数々の賞を受賞しています。誕生から70年余り愛され続けている銘菓です。



販売者：株式会社谷常製菓

